

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

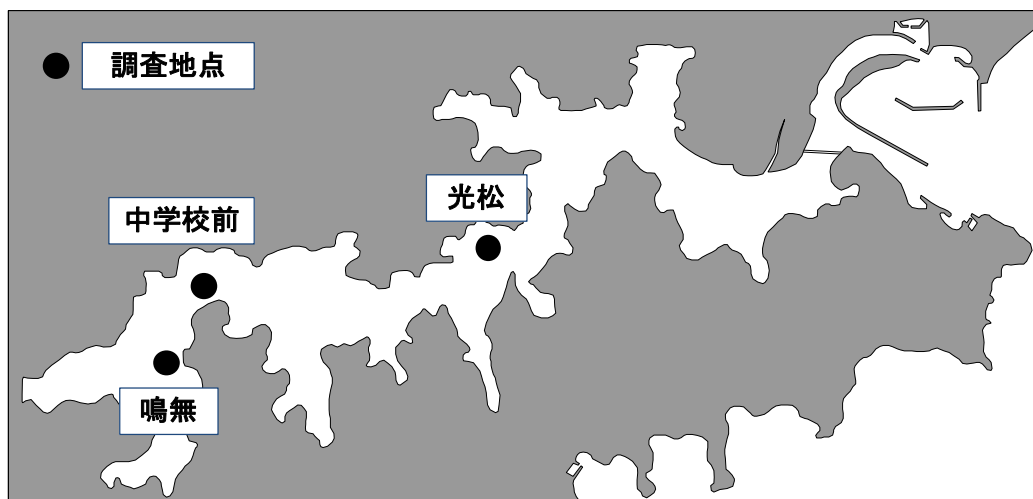
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で20cells/mL、ケラチウム属が最高で18cells/mL確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

調査地点	水深	水温(°C)	カレニア・ミキモトイ	ケラチウム属
鳴無	0m	19.1	2	18
	5m	18.1	20	13
	7m	17.7	14	3
中学校前	0m	19.8	6	7
	5m	18.2	2	13
	10m	17.6	16	8
光松	0m	19.4	0	0
	5m	18.3	4	1
	10m	18.2	7	4

漁業被害が想定される細胞密度
・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL
(魚類等のへい死)
・ケラチウム属: 100～cells/mL
(餌食いの悪化)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>